第7回春日部市医療介護職連携研修・交流会

アンケートに寄せられた質問に対して、講師を務めて頂いた太鼓様より回答を頂きました。質問及び回答は以下の通りです。

質問事項

1) 訪問診療との連携を取りたいが、どこに問い合わせすれば良いのか？

答え) 春進センター様宛にご連絡することをお勧め致します。

2) 生活機能向上連携加算の算定ですが、リハビリに加算ですか？通所への加算ですか？

答え) 介護報酬算定上、通所介護への算定のみとなります。ですので、連携協定契約内容にて報酬の分配等の協議が必要になるかと思われます。

3) 介護支援等連携指導料、退院時共同指導料の具体的な違いはどうか？両方取れるのか教えてほしい。

答え) 介護支援連携指導料は、ケアプランの作成に繋げる情報をケアマネに提供して、導入が望ましいと考えられる介護等サービスの情報を患者に提供した場合に算定。

退院時共同指導料は、患者の家族等退院後に患者の看護を担当するものに対して情報提供を行った場合に算定。

4) 生活機能向上加算は、誰が取れる加算ですか？

答え) 入院医療機関です。

5) 生活機能向上加算は、この連携を行う上で、居宅のマネージャーは現在どのような形で介入、連携していますか？(計画書の交付？共同評価時に同席？)実際に連携を始めてから、どの様なタイミングで介入や連携をして欲しいという希望がありますか？

答え) 病院内にて入院中や退院目処が立った際に、カンファレンスとの形で、実施することが、考えられるかと思います。

計画書の交付については、関係性を構築することで、郵送がベストなのか？個人情報に配慮して形で、データ送信が可能なのか？等を模索しているのが現状かと思われます。いずれにせよメディカルケアステーションの活用が進むことで、円滑な情報共有が実現する事と考えられます。